

<p>SGホールディングス 株式会社</p>	<p>○佐川急便が東京駅内で宅配サービスを提供する「TOKYO SERVICE CENTER」を中心に、東京 23 区内のサービスセンターにパンフレットを設置することで、国立公園の魅力を発信。</p> <p>・特に訪日外国人観光客の利用頻度の高い「新宿バスタサービスセンター」と「浅草雷門サービスセンター」を有効活用し、パンフレットの設置等で国立公園の PR を行いながら、手ぶら観光サービスを推進。</p>   <p>○霧島錦江湾国立公園の最寄り駅である「JR 鹿児島中央駅」に手荷物預かり所を開設。観光客の利便性や回遊性の向上のために、手荷物の一時預かりやホテル即日配達などの手ぶら観光サービスを開始。</p>   <p>○当社ホームページ上の「国立公園オフィシャルパートナー」特設サイトにおいて、満喫プロジェクト 8 公園を紹介し、国立公園の魅力や情報を発信。</p> <p>http://www.sg-hldgs.co.jp/ http://www.sg-hldgs.co.jp/park/</p>
<p>株式会社 オールアバウト</p>	<p>○多言語日本情報プラットフォーム「All About Japan」内に『National Parks of Japan』公式アカウントを作成し、国立公園の周知・啓蒙を実施。</p> <p>https://allabout-japan.com/en/author/detail/280/</p> <p>・Beautiful Beach／Cosmic Night View／Stunning Sunrise & Sunset Fun Festival／Amazing Mountain など。</p> <p>ネイティブ視点での様々な切り口で各公園の魅力を発信。加えて、「All About Japan」公式 Facebook (約 82 万フォロワー) においても適宜拡散を実施。</p>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

	 <p>○国立公園ひとつひとつの特色を周知するために、第一弾として大山隠岐国立公園のデジタルマーケティング施策を設計・運用。</p> 
<p>小田急電鉄株式会社</p>	<p>○2018年3月に、富士箱根周遊券の案内パンフレットをリニューアルし、国立公園オフィシャルパートナーロゴを記載するとともに、富士箱根伊豆国立公園の情報を紹介。小田急旅行センター（新宿・小田原）に配布、案内に活用中。また、海外旅行博でも配布。</p> 
<p>一般財団法人 休暇村協会</p>	<p>○パートナーシップ締結と立地を生かし、自然に関心が高く長期滞在の見込める欧米豪市場をターゲットに情報提供を行い、利用の拡大を図った。東アジア圏以外の利用者数が増加している。</p> <p>○国立公園・国定公園の豊かな自然環境を体感していただくため、「流れ星を6,000集める」イベントを2018年5月6日から8月末まで実施し、目標数以上の流れ星発見の申告</p>

があるなど、多数の利用者にご参加いただいた。

2019年度も、流れ星にまつわるイベントを企画予定。



○オフィシャルパートナーである旅行会社様とタイアップして休暇村専用媒体を作成、首都圏の旅行会社様へ配布。国立・国定公園の自然を活かした体験型プログラム及び周辺の自然情報を発信。2019年版の媒体も現在作成中。



○韓国（ソウル・釜山）・台湾（台北・高雄）を始めとした各国の観光関連機関への定期訪問や国内外の商談会等において、周遊企画商品を始めとした国立・国定公園の自然や体験企画等を旅行会社へ提案し、国立公園の魅力や過ごし方の情報発信を実施。

○海外OTAと連携し、国立・国定公園内の体験プログラムをフックにした宿泊をセットし、自然公園の魅力を発信中。

○国立公園の魅力を伝えるツールとして作成した他言語（日・英・韓・繁）の体験プログラム資料を元に国立公園の楽しみ方を提案。

○海外からの取材や旅行会社のファムツアーなどの積極的な受入を、ツアー終了後にヒアリングを実施し、魅力化へ反映。

○各国の観光関連機関への定期訪問及び国内外の商談会等において、市場にマッチした体験プログラム付きの商品や、国立公園の周遊企画を提案している。

近鉄グループ ホールディングス 株式会社

○国立公園を要する地域を紹介するリーフレット・ホームページにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲載。

- ・伊勢・鳥羽・志摩スーパーパスポート“まわりゃんせ”
- ・伊勢神宮参拝きっぷ
- ・観光特急「青の交響曲」
- ・こころふたたび吉野山
- ・近鉄レールパス
- ・Kintetsu Rail Network Map

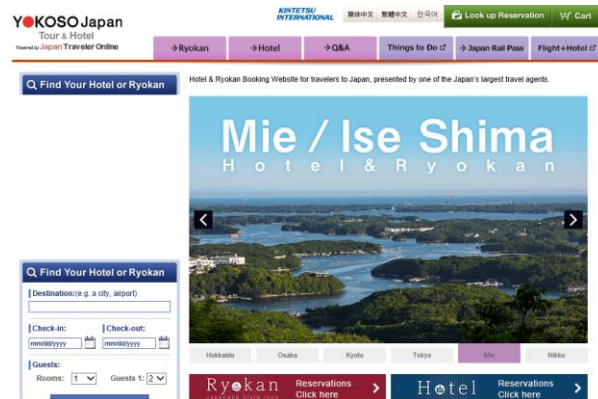
平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)



- 海外旅行博への出展
- ファミトリップの実施

KNT-CT ホールディングス 株式会社

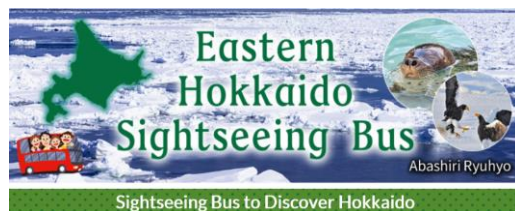
- 外国人向けに全国の国立公園を訪問する旅行商品を企画し、YOKOSO JAPAN WEB サイトにて英語、中国語（簡体・繁体）、タイ語にて PR 及び販売を実施。商品は春、夏、秋、冬と季節ごとに分類して発売。
- ・1月11日現在発売中の商品は5コース。
- ・阿寒摩周国立公園、十和田八幡平国立公園、伊勢志摩国立公園



<http://japantraveleronline.com/>

- 北海道における国立公園を訪問する周遊バスの運行（冬季の外国人向け二次交通対策）

冬期は降雪等影響によりレンタカー利用も難しくなる北海道において、国立公園等を周遊しながら観光が可能な周遊観光バスを自社運行。訪日外国人が冬季に安心して北海道・国立公園を訪問することができる体制を構築。



<http://urx.red/Pcon>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

	<p>○イベント型特別旅行商品の企画実施 特別な許可や申請が必要な体験が組み込まれた旅行商品の企画実施。個人では訪問・参加できないイベント型で国立公園楽しむツアーを企画造成。</p> <p>例：霧島錦江湾国立公園</p> <div data-bbox="427 414 1204 689">  <p>ウォーキング イベント 宿泊 2019年2月22日(金) 限定出発</p> <p>一般開放されていない特別許可を得たルートがあるこう！ 桜島溶岩原ウォーキング</p>  <div data-bbox="694 548 1204 689"> <p>お楽しみポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般開放されていない特別許可を得た人だけが歩けるルートをフリーウォーキング ●ゴール地点では全長約100mの長い足湯をお楽しみ ●鹿児島県の郷土料理「とんこつ煮」をご賞味！ ●活火山桜島のミネラル水付き ●桜島のお菓子のちよっぴりプレゼント付き </div> </div>
<p>首都高速道路 株式会社</p>	<p>○2018年9月、ドライブ情報誌「首都高じゃらん」にて、信州キャンペーンを実施し、白馬、安曇野、松本エリア等の絶景やグルメ情報を発信。首都高を使って、東京圏からクルマでのお出かけを訴求。キャンペーンエリアでは、中部山岳国立公園の魅力を伝えるとともに、栂池ビジターセンターや上高地インフォメーションセンターの公園施設も紹介し、国立公園施設の利便性も発信。</p> <div data-bbox="427 985 1204 1344">  </div>
<p>株式会社 スノーピーク</p>	<p>○阿蘇くじゅう国立公園にてグランピングイベント「GLAMPING ASO/KUJYU」の開催。 2018年10月、阿蘇くじゅう国立公園内の三愛ホテルなどを会場に、1泊2日のグランピングイベントを開催。</p> <p>地元のレストランやアクテビティ関係者と協業し、国立公園内でのグランピングの可能性を検証。</p> <div data-bbox="443 1612 1332 1933">  </div>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)



株式会社 スペースキー

- ① 年間約 9.4 億 PV/7,900 万人のアウトドアユーザーが利用する業界最大の Web メディア群を活用し、国立公園の魅力を実アウトドアユーザーに発信
- ② キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」において、公園内にある野営場に関する情報掲載、及び予約管理の実施

<https://www.nap-camp.com/>



- ③ イベントに国立公園の利用活性化へ向けた演目の追加



- ④ キャンプ場に係る運営及び設備等の改善提案
 - 1 CAMP HACK スタイルの展開@休暇村裏磐梯
 - 2 国立公園内キャンプ場におけるインバウンド受入れ研修の提案と実施
 - 3 レンタル品イニシャル無料導入サービスの実施
 - 4 国立公園内含むインバウンド予約サイトの開設

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

	
<p>全日本空輸 株式会社</p>	<p>○国立公園紹介ページの公開 ANA 訪日旅行客向け情報サイト「Japan Travel Planner」において、国立公園を特集として紹介。 https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/</p>  <p>○英語版機内誌「WINGSPAN」内に国立公園の記事掲載 2018 年 7 月 阿蘇くじゅう 2018 年 9 月 大山隠岐 2018 年 12 月 慶良間諸島</p>
<p>株式会社 そとあそび</p>	<p>○そとあそびオウンドメディアである【SOTOASOBI LIFE】にて国立公園の紹介 & 国立公園開催ツアー内容を作成中。</p>

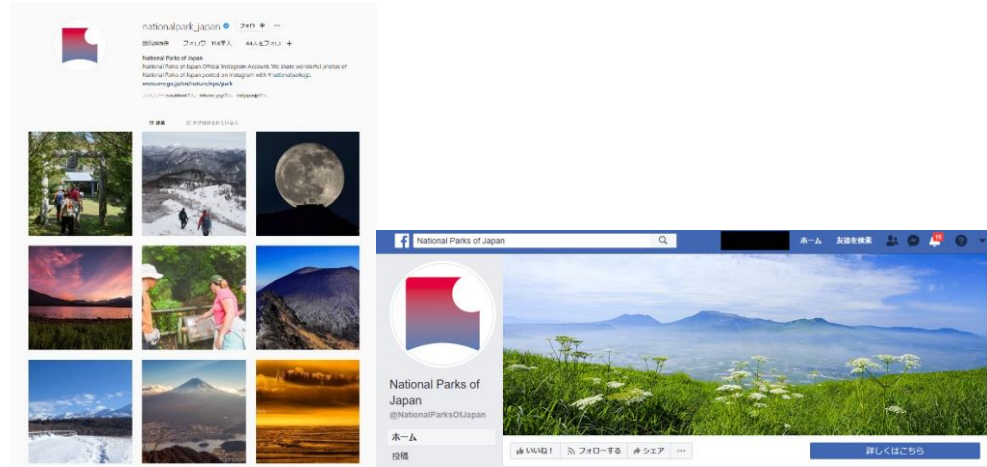
平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

	 <p>「国立公園演嘆プロジェクト」、8つの国立公園はこちら！</p> <p>阿寒摩周国立公園で遊べるスポット！</p> <p>全国各地に点在する美しい景勝地「国立公園でのそとあそび」がこれからの新レジャーに！</p> <p>2019.11.29</p> <p>シェアする ツイートする 友達に勧める</p> <p>「国立公園演嘆プロジェクト」の趣旨に賛同したアウトドアレジャー専門予約サイト「SOTOASOBI (そとあそび)」が、環境省とパートナーシップを締結したのは2018年の6月のこと。</p> <p>「国立公園でそとあそび」する魅力を伝えるべく、「国立公園って何？」をまずはご紹介しします。</p> <p>【①阿寒摩周国立公園 ②十和田湖八幡平国立公園 ③日光国立公園 ④伊勢志摩国立公園 ⑤大山隠岐国立公園 ⑥阿蘇くじゅう国立公園 ⑦羅島錦江湾国立公園 ⑧慶良間諸島国立公園】</p> <p>数ある国立公園のうち、「国立公園演嘆プロジェクト」として特に環境省が注力する8つの国立公園をご紹介します。</p> <p>どれもダイナミックな自然美、さらにはその土地独自の文化を形成しており、旅先としてこれ以上ない素晴らしいエリアです。</p> <p>主催会社：Nanook (ナヌーク) 北海道川上郡弟子屈町字美和5-14-10 ナヌーク</p> <p>このアクティビティの詳細を見る ></p>
<p>中部国際空港 株式会社</p>	<p>○旅客ターミナルビル4階イベントプラザの大画面媒体「SORA ビジョン」にて、国立公園の3分PR動画を放映。</p> 
<p>株式会社 ティ・エ・エス</p>	<p>○インバウンド向け Web メディア ZEKKEI Japan に国立公園専用ページ（英語・繁体字）を開設。</p> <p>https://zekkeijapan.com/article/index/981/?language=1&language=1&status=1</p>  <p>○インバウンド向け Web メディア ZEKKEI Japan の Web サイト、Facebook ページ、Instagram にて国立公園のスポット情報を発信。</p> <p>○阿寒摩周国立公園にて、ツアープログラム開発にかかるモニターツアーを実施。</p>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

東京カメラ部 株式会社

○国立公園公式 Instagram アカウント (nationalpark_japan) を運営。海外の方向けに英語で日本の国立公園の情報を発信。



https://www.instagram.com/nationalpark_japan/

<https://www.facebook.com/NationalParksOfJapan/>

○国立公園公式 Facebook アカウントを運営。海外の方向けに英語で日本の国立公園の情報を発信。

○インスタミート (撮影イベント)

大山隠岐国立公園にてインスタミート (撮影イベント) を実施。Instagram でフォロワー数の多い東京カメラ部メンバー 3 名と一般の方 18 名が参加し、大山のフォトスポットを撮影し、Instagram にハッシュタグをつけて投稿。



○『国立公園』(10月号通巻 767号 平成 30年 10月 1日発行) に弊社代表塚崎が寄稿。写真の被写体としての国立公園の魅力と今後の展望を発信。

東武鉄道 株式会社

○訪日外国人向け日光・鬼怒川エリア情報を掲載した多言語マップ「NIKKO GUIDE MAP」を 2018 年 1 月に発行。英語・スペイン語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語・イタリア語・フランス語・ドイツ語 9 言語に加え「ムスリムマップ」を発行。

○日光の大自然や文化を紹介する東武鉄道公式インスタグラムを 2018 年 1 月に開設、継続して情報発信中。

○海外メディア・海外旅行会社等に対して奥日光エリアの魅力を訴求する画像集「日光ブランドブック」を 2018 年 3 月に発行。

○当社インスタグラムにて「東京カメラ部日光撮影ツアー」、「日光エリアフォトコンテスト」

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

を実施。2018 年 4 月、8 月、11 月実施

○日光エリアの活性化や鉄道産業文化遺産の保存を目的に東武鬼怒川線において SL 復活運転を開始。2018 年 8 月 10 日に運行開始 1 周年を迎えた。当社では、「いっしょにロコモーション」の主旨の下、地域と一体となったプロジェクトにより日光・鬼怒川地区を盛り上げています。

取組例：SL 大樹にみんなで手を振ろうプロジェクト

取組例：鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせようプロジェクト

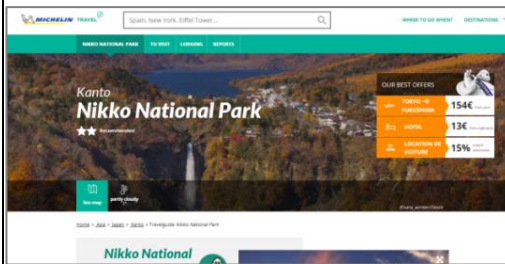
○訪日外国人観光客専用乗車券「日光 PASS」を 2018 年 7 月にリニューアル（利便性向上、価格改定）

○紅葉シーズンに JR 新宿駅から初めて日光夜行号を運行

○日光山輪王寺に拝観券用多言語券売機を 2018 年 10 月に導入。交通系 IC カード「PASMO」等やクレジットカードにて決済可能。

○東武日光駅「日光コンシェルジュ」による栃木県登録通訳案内士紹介サービスを 2018 年 10 月から開始

○東武バス世界遺産めぐり車両に「東武 FREE Wifi」を導入。2018 年 12 月～



○ミシュラン・グリーンガイド日光国立公園 Web 版公開

奥日光の自然を始めとする日光・鬼怒川の魅力を全世界に発信し、インバウンドを含めた観光交流人口の増大を図ることを目的に誘致。公開日 2018 年 12 月 12 日

東武トップツアーズ 株式会社

○国立公園を擁する地域の旅行パンフレットにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲示し、パートナー企業であることを広く PR。



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

中日本高速道路 株式会社

○「サービスエリアガイド」の表紙に、国立公園の写真を表紙に使用し、ロゴを掲載。



富士箱根伊豆国立公園

中部山岳国立公園

中部山岳国立公園



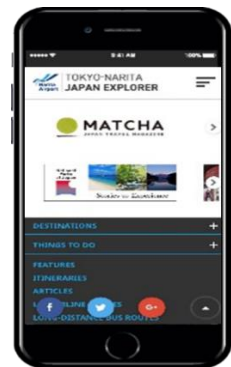
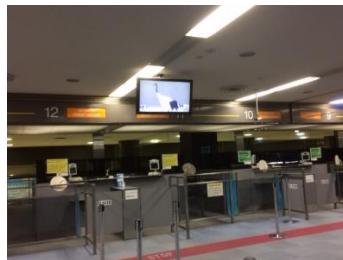
○高速道路料金企画割引「やまなしドライブプラン」の案内パンフレットで、山梨県周辺の国立公園3か所を紹介。

成田国際空港 株式会社

○入国審査ゲートのモニターにおいて、国立公園の PR 映像を放映

○2018年3月より第1ターミナルビル内ツーリストインフォメーションセンターにおいて、国立公園の PR 映像を放映開始す

○2018年4月にオープンした観光情報サイト「TOKYO-NARITA JAPAN EXPLORER」内に国立公園サイトバナーを掲載



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

<p>西日本高速道路株式会社</p>	<p>○高速道路周遊パス利用促進テレビ CM において、国立公園を PR するとともに、国立公園のシーンではロゴマークを使用。</p> <p>➢中国編／加賀の潜戸（大山隠岐国立公園） 「ぶらり中国ドライブパス 2018」 2018 年 5 月から 1 か月間</p>  <p>➢関西編／今子浦（山陰海岸国立公園） 「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス 2017」 2017 年 10 月から 1 か月間 「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス 2018」 2018 年 7 月から 2 か月間</p> <p>➢四国編／日本ドルフィンセンター（瀬戸内海国立公園） 「四国まるごとドライブパス！ 2018」 2018 年 7 月から 2 か月間</p> <p>➢九州編／九十九島（西海国立公園） 「九州よかよかドライブパス 2018」 2018 年 7 月から 2 か月間</p> <p>・同様の CM を NEXCO 西日本 facebook ページ や Youtube にて放映</p> <p>○自治体を選んだ観光地や高速道路の SA に設置したカードを集めて、抽選で地域の名産品が当たる「お国じまんカードラリー」のパンフレット内の地図（関西・中国・四国・九州地区）に、各国立公園の紹介を行い、国立公園区域を図示。</p>
<p>公益社団法人 日本アロマ環境協会</p>	<p>○「環境カオリスト公式 SNS」において国立公園の写真投稿と共に魅力を紹介（2018/9/25 投稿）</p> <p>○環境カオリスト検定テキストにおいて国立公園の紹介（2018/2/20 発行）</p>  

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

**日本航空
株式会社**

○JAL グループ機内誌 国内線版にて「伝えたい 守りたい 日本の大自然」と題して毎月国立公園 1 か所ご紹介。2017 年 2 月号より毎月実施。



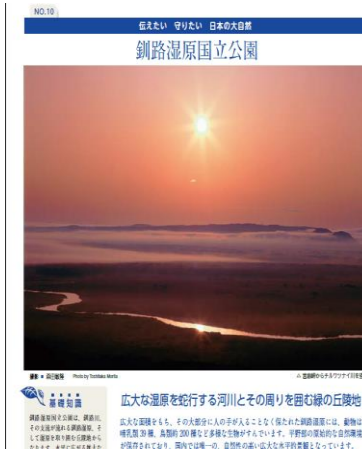
<SKYWARD>



<十和田八幡平国立公園>



<奄美群島国立公園>



<釧路湿原国立公園>

○JAL グループ国内線、国際線機内ビデオにて国立公園紹介ビデオを放映

**日本山岳救助機構
合同会社
[jRO (ジロー) 山
岳遭難対策制度]**

○インバウンド向けチラシの制作と配置

国立公園内の山に登山する訪日外国人に、登山に際しての注意点（装備・服装・食料・飲料水）や、危急時の救助の要請方法等をチェックリスト形式でガイドするチラシを 3ヶ国語 4 種類制作。全国国立公園事務所やインフォメーションセンター 11ヶ所（66 セット・各種各 100 部で 1 セット）に配置。

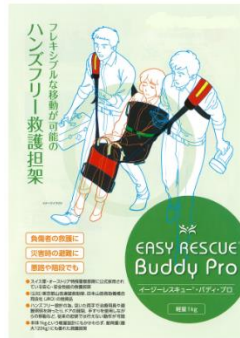
英語版

中国語（簡体・繁体）版、韓国語版



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

○イーザーレスキュー (ハンズフリー担架) を山小屋に配置。
イスラエルで開発された 2 人で運べる担架を国立公園内山小屋 (16 ヶ所) に無償配布。狭い山路でも 1 列になって遭難者を素早く担送できる。担架は丈夫な布製で軽量のため、救助者を選ばない。



○国立公園の山の紹介コラムをメルマガ・HP に掲載
メルマガ (毎月 11 日発行、45,000 名に配信) と HP 内に、国立公園内にある名山・高山・名峰を紹介。これまでに、劔岳、立山、大山、甲斐駒ヶ岳、岩手山、白山、八甲田山、大峰山、大雪山の各山が登場。山の歴史、登山路、眺望、季節の花、温泉などの魅力を紹介しながら、安全登山のすすめや遭難防止への備えを促す。

株式会社 日本旅行

○「次の世代に残したい日本の観光資源を深く知って守る旅」をコンセプトにした「知るたびニッポン」シリーズで国立公園をテーマに専用商品を開発。
◆2017 年 5 月～2018 年 3 月：阿寒摩周国立公園、伊勢志摩国立公園、霧島錦江湾国立公園、奄美群島国立公園
◆2018 年 6 月～10 月：奄美群島国立公園、西表国立公園・やんばる国立公園



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ

取組一覧 (五十音順)

○日本旅行ホームページにおいて、国立公園紹介用専用ページ
「日本の国立公園へ行く」の特集ページを作成・掲載。



◆「日本の国立公園へ行くお得なプラン」として、北海道～沖縄まで地区ごとに国立公園をご紹介し、お出かけいただきやすいように、宿泊プラン・交通アクセスプランもご紹介。

○2017年～現在、弊社全国で展開しているパンフレット内で国立公園内にある観光情報を掲載する場合は、国立公園名を記載し紹介。

○該当パンフレットの表紙に国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載し PR を実施。



一般社団法人 日本旅行業協会

- ① ツーリズム EXPO ジャパン 2017 (平成 29 年 9 月 22 日-24 日) において
- ・「WELCOME RECEPTION」での「National Parks Of Japan」DVD 放映、資料配布
 - ・「VJTM バイヤー」でのセミナーの実施・資料配布
 - ・「VJTM バイヤー」を対象とする内覧ツアーに環境省ブースを組み込み、国立公園満喫プロジェクトを紹介
 - ・一般来場者向けに会場ガイドブックに広告を掲載
- ② 会員旅行会社向けにセミナーを実施
- 【平成 29 年】
- ・インバウンドシンポジウム「文化庁、環境省の挑戦！ ～COOL な日本の宝 日本遺産、国立公園で観光先進国を目指す～」
(平成 29 年 9 月 22 日 (120 分))
 - ・「セミナー「世界の宝 日本の国立公園を再発見！ ～あなたは、その物語を知ってますか～」
(平成 29 年 9 月 22 日 (90 分))
- 【平成 30 年】
- ・「自然」×「文化」×「スポーツ」の融合による観光先進国への挑戦！ ～2020 年、新たな地域の魅力で呼び込む～
(平成 30 年 9 月 20 日 (90 分))
 - ・日本のナショナルパークを旅して体験しよう！

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧（五十音順）

	<p>～その自然には、物語がある～Stories to Experience～ （平成 30 年 9 月 21 日（90 分））</p> <p>③会員旅行会社向けに実地研修を実施 三陸復興国立公園・みちのく潮風トレイルを中心とする東北地方太平洋沿岸エリアで、観光交流の振興を目指し、旅行商品造成担当者等による実地踏査「JATAの道プロジェクト」を実施</p> <p>【平成29年】 みちのく潮風トレイル「普代村南部～田野畑村ルート」で実施 （平成29年10月27日－28日）</p> <p>【平成 30 年】 みちのく潮風トレイル「岩泉町南部～宮古市北部～宮古市中部ルート」で実施（平成 30 年 10 月 26 日－27 日）</p> 
<p>特定非営利活動法人 Nature Service</p>	<p>○国立公園 8 ヶ所の自然を高画質で撮影し、Nature Service Archives にてアーカイブ及び、国内外のテレビ局や映像作家等への無償提供を実施</p>  
<p>阪神高速道路株式会社</p>	<p>○沿線情報誌「どらいぶらり vol.18」7 月発行の特集において、瀬戸内海国立公園である沼島（ぬしま）を紹介。「どらいぶらり vol.19」10 月発行の特集において、吉野熊野国立公園である瀨峡（どろきょう）を紹介。パーキングエリアや道の駅で配布のほか、ホームページにも掲載。</p> <p>○阪神高速管内のパーキングエリアにて国立公園の PR 映像を放映。</p>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)



東日本高速道路 株式会社

○フリーペーパー「Highway Walker」において、洞爺湖国立公園の特集記事を掲載、北海道管内のサービスエリア等に配布。
○北海道の高速道路を安全に、楽しく、快適にご利用いただける情報等を紹介したドライブガイドを作成し、国立公園の位置とオフィシャルパートナーのロゴを表示し紹介。(Web、冊子)



○サービスエリアにおける地域連携観光イベントを開催し、日光国立公園についてPR。自治体や環境省日光国立公園那須管理官事務所の職員の方も参加し、国立公園のPR・クラフト体験・動物の毛皮展示等を実施し国立公園の魅力を発信。

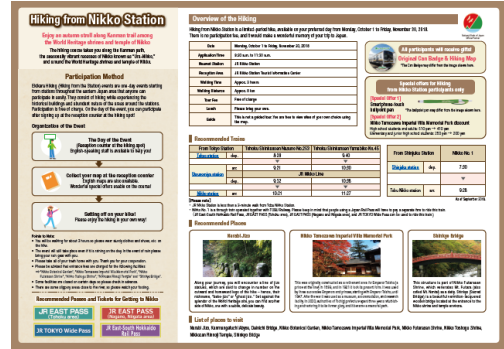
東日本旅客鉄道 株式会社

○新幹線社内誌「トランベール」のインバウンド向け記事にて国立公園の情報を掲載。(夏：6月～8月 秋：9月～11月)



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

○駅を起点としたウォーキングイベント「駅からハイキング」のインバウンド向けコースに日光エリアを設定。弊社ホームページ（英・繁・簡・韓）にてイベントの告知。
（夏：7月～9月 秋：10月～11月）



○訪日プロモーション地方連携事業「鉄道を利用した個人旅行者への『東北+函館(北海道新幹線)』情報発信事業」での招請事業において、視察箇所として和田湖エリア・八甲田の樹氷を設定。招請者の旅行会社への商品造成ならびにメディアへの情報発信のPR(12月)

○国立公園エリアの旅行商品パンフレットへのロゴ掲出。



株式会社 プリンスホテル

○当社ホームページにおいて、「プリンスホテルがナビゲート！国立公園の楽しみ方」として、国立公園を紹介。

<https://www.princehotels.co.jp/park/>



○SEIBU PRINCE CLUB 会員のゴールド・プラチナメンバー向けの会報誌『ESCORT』(2018 夏秋号)において、国立公園オフィシャルパートナーシップ締結と国立公園及び公園内にある弊社施設を紹介。

また、屈斜路プリンスホテルの特集ページでは、「阿寒摩周国立公園」を起点にひがし北海道の魅力を紹介。

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)



○国立公園内にある弊社施設のザ・プリンス箱根芦ノ湖にて富士箱根伊豆国立公園内を散策する「トレッキングツアープラン」とマウンテンバイクで景観を巡る「マウンテンバイククルージングツアープラン」、万座プリンスホテルにて上信越高原国立公園内ぐま県境稜線トレイル「毛無峠～破風岳」をガイドと巡る「絶景トレッキングツアー」を実施。国立公園の自然に触れる体験を提案。



本州四国連絡高速 道路株式会社

○瀬戸内地域の魅力を紹介する、せとうちコミュニケーションマガジン『瀬戸マーレ』において、瀬戸内海国立公園の見どころを各号一箇所ずつ紹介。(2018年3月号より、年4回発行)



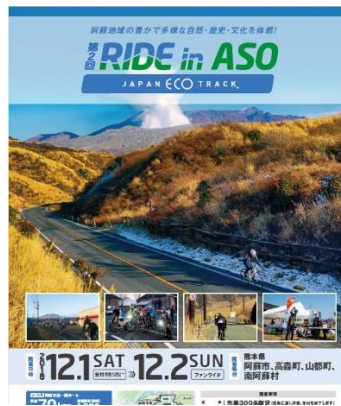
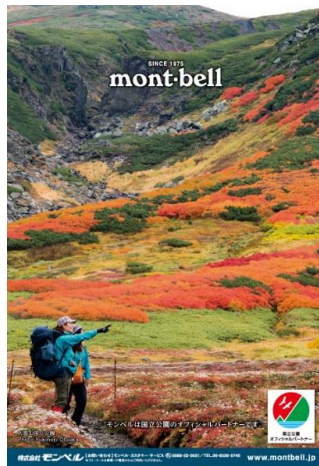
平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

○『本州四国連絡高速道路SAPAご案内(高速道路ガイド)』の路線地図面に国立公園区域を明示。(2018年4月～)



株式会社
モンベル

○自然公園財団発行『国立公園』表4広告へのロゴ掲載(隔月発行)



○自転車イベント「ジャパン
エコトラックライドイン阿蘇」の
開催(2018年3月、12
月の2回)
<http://www.japanecotrack.net/menu156/contents877>

○環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」12大会中3大会が国立公園内(2018年5月皆生・大山、7月妙高・野尻湖、8月大雪・旭岳)で開催

<http://www.seatosummit.jp/>



○モンベルクラブ会員限定イベント、モンベルフレンドフェア
(2017年11月横浜、大阪/2018年3月横浜、大阪、10月大阪、11月横浜)にてみちのく潮風トレイルブースの設置
<https://www.montbell.jp/generalpage/disp.php?id=376>

○モンベル・アウトドア・チャレンジ開催
全国各地の国立公園 19 エリアにて約 250 回の開催。
<http://event.montbell.jp/>

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

ヤマップ 株式会社

- 2017 年 11 月に国立公園フォトコンテストを発表。入選作品は、Web のほか SONY ストアで展示。
- 2018 年夏には、「国定・国立公園フォトコンテスト」を開催し、優勝作品は Graniph とコラボレーションした T シャツとして一般発売された。
- J:COM 九州および Youtube で公開している山番組「山旅日記」において、雲仙天草国立公園内の雲仙・普賢岳や、阿蘇くじゅう国立公園の阿蘇山、くじゅう連山などを紹介。
- ウェブメディア (.HYAKKEI、YAMAP mag.) において、アルプスなどの国立公園に含まれる山域の記事を随時配信。



株式会社 山と溪谷社

- 雑誌、書籍で国立公園の山や自然を紹介。特集や雑誌付録、イベント開催など多面的に展開
- 山岳イベント『涸沢フェスティバル 2018』開催
2018 年 7 月 26 日(木)～29 日(日)
北アルプス涸沢、横尾、徳沢(中部山岳国立公園)
- 日本山岳遺産基金(事務局:山と溪谷社)は、大雪山(北海道)、飯豊山(山形県)などで環境保全、登山整備を行なう団体に助成金を拠出し、雑誌などでその活動を紹介した。
- 月刊『山と溪谷』5 月号にて「上高地、穂高岳」を特集。全 76 ページ。6 月号にて、福島県庁とタイアップして綴じ込み付録「ふくしま尾瀬」(全 24 ページ)を制作。



平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)



株式会社 Wonder Wanderers

○国立公園内での富裕層向けグランピングサービスの展開

○2018年9月に日光国立公園内、湯元スキー場で1泊2日のグランピングサービスを実施。2019年は霧島錦江湾国立公園で開催検討。

<日光国立公園開催の様子>



ここに掲載している企業・取組のほか、各社ホームページやパンフレット等における国立公園オフィシャルパートナーのロゴ表示や、環境省国立公園ホームページとのリンク、SNSの連携による情報発信等を実施しています。

環境省においても、各社のオフィシャルパートナーシッププログラムの取り組みについて、国立公園公式 SNS による情報提供等を行っています。

平成 30 年度国立公園オフィシャルパートナーシップ 取組一覧 (五十音順)

第 4 回国立公園オフィシャルパートナー締結企業 (2019 年 1 月 21 日 締結)

企業名	取組の概要
<p>特定非営利活動法人阿寒観光協会 まちづくり推進機構</p> 	<p>(1) 阿寒摩周国立公園を始めとして知床国立公園、釧路湿原国立公園を含む東北海道をアドベンチャーツーリズムの聖地として世界の旅行者への認知のため、受入体制の整備、コンテンツの充実、ガイド育成、情報発信等の総合的な取り組みの推進</p> <p>(2) 阿寒湖温泉地域の玄関口としてのフォレストガーデン整備</p> <p>(3) マリモ保護の大切さを体感するマリモ生息地ガイドツアーの企画、実施</p> <p>(4) 自然との共生の大切さを体感するアイヌの神話をベースとしたデジタルアートとアイヌ舞踊を融合させたシアターパフォーマンスの導入</p> <p>(5) 夜の国立公園の森をアイヌの神話をベースとした自然との共生の大切さを体験するデジタルアートプログラムを体験する阿寒ルミナ (仮称) の実施</p> <p>(6) 白湯山、湖北の森等、阿寒湖周辺の資源などを活用したプレミアムツアーの造成・販売</p>
<p>株式会社 ICI 石井スポーツ</p> 	<p>(1) 店内掲示による国立公園の魅力発信 * 環境省作成のパンフ・ポスターと自主作成の啓発ポスター等</p> <p>(2) 都内実施の山の集い会場で掲示による国立公園の魅力発信</p> <p>(3) 登山学校机上講習実施時に、講師による国立公園の魅力発信</p> <p>(4) 地方公共団体との共催による山の集い等で、国立公園の魅力発信</p>
<p>Camping with Soul Japan 株式会社</p> 	<p>(1) 国立公園内でのグランピング事業及び啓蒙活動</p> <p>(2) 英国本社との連携による、欧州からの観光客の誘致</p> <p>(3) 各国立公園様へのノウハウ提供</p> <p>(4) 環境教育の実施(英語対応も可能)</p> <p>(5) 既存のグランピング事業者様に対するテント等の供給 (特別価格の設定)</p> <p>(6) PR 用写真の撮影、動画及び番組の制作</p> <p>(7) 売上の一部を国立公園の環境整備に還元</p>
<p>一般社団法人 山陰インバウンド機構</p>	<p>(1) 広域観光周遊ルート「緑の道～山陰～」及びナショナルパーク・ジオパークアクティビティモデルコースにおいて、大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園 (鳥取県部分) が主要な訪問地の一つとして位置づけられていることを踏まえ、海外旅行博・商談会や山陰インバウンド機構のウェブサイト、広報物等の各種媒体を通じて、インバウンド誘客に向け、体験プログラムを含めた両公園の魅力を発信</p> <p>(2) 大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園 (鳥取県部分) における体験型プログラムの造成・磨き上げや旅行商品化</p>

取組一覧 (五十音順)

 <p>Route Romantique Sar'in 緑の道—山陰—</p>	<p>(3) 山陰限定特例通訳案内士の研修等において大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園（鳥取県部分）の自然や魅力についても紹介し国立公園を案内できる人材を育成する。また、地域在住外国人を活用して国外への国立公園に関する情報発信や国立公園を案内できる人材を育成</p> <p>(4) その他、必要に応じ、大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園（鳥取県部分）の誘客の取組を実施</p> <p>(5) せとうち観光推進機構と連携した中国地域の国立公園の情報発信・PRを実施</p>
<p>一般社団法人 せとうち観光推進機構</p> 	<p>(1) せとうち観光推進機構が欧米に向けて行うマーケティングにおいて、せとうちエリアの国立公園（瀬戸内海国立公園及び大山隠岐国立公園（岡山県部分））を積極的に PR</p> <p>(2) 同 PR 活動で、環境省により作成された動画、画像を活用し、国立公園の認知の向上</p> <p>(3) せとうち観光推進機構が有する観光情報サイトにて国立公園に関するページを設置し、国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載</p> <p>(4) 一般社団法人山陰インバウンド機構と連携した中国地域の国立公園の情報発信・PR を実施</p>
<p>株式会社総合サービス</p>  <p>株式会社 総合サービス</p>	<p>(1) 訪日外国人向けに、多国語で携帯トイレ使用方法を記載、国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載してパンフレットを作成し、国立公園及び携帯トイレ販売店で広くトイレマナー活動として啓発・配布の実施</p> <p>(2) トイレ未整備の国立公園での、し尿垂れ流しの問題解決の為に啓発活動及びネットワーク作りへの貢献</p> <p>(3) みどりフェスタ等の各イベントへ出展し国立公園の魅力を発信</p>
<p>BOJ 株式会社</p>  <p>BEAUTY OF JAPAN</p>	<p>(1) 国立公園ならびに周辺地域を含めた訪日外国人旅行客向けツアー旅行及び体験型プログラムの造成、販売</p> <p>(2) 造成したツアー商品、体験型プログラムについて、当社が有するウェブサイト「Beauty Of Japan」での販売</p>  <p>(3) 海外現地にて開催される旅行博でのプロモーション支援</p> <p>(4) 訪日外国人観光客向け英語ガイド育成支援（野外救急、リスク管理等）</p>

取組一覧 (五十音順)

<p>三井不動産株式会社</p>  <p>都市に響かさと潤いを 三井不動産グループ</p>	<p>(1) 当社グループ 運営施設における国立公園の情報発信 ホテル・商業施設および関連ホームページ等における国立公園紹介動画の配信・リンク設定、パンフレット掲示等</p> <p>(2) NEMUリゾート（伊勢志摩国立公園内）における魅力発信 ・施設内およびホームページ等での国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの使用および自然の魅力を伝える素材の提供 ・国立公園を満喫するアクティビティ・ツアーの検討、提案</p>
<p>三菱地所株式会社</p>  <p>三菱地所</p>	<p>当社関連施設での情報発信</p> <p>(1) 丸の内ビジョン（エリア内の動画配信メディア）での国立公園に関する動画配信</p> <p>(2) 丸の内リンクサイネージ（デジタルサイネージ）での国立公園に関する動画配信</p> <p>(3) 3×3ラボ future（環境情報発信施設）におけるパンフレット配架</p>
<p>みんなの移住計画</p>  <p>みんなの 移住計画 MINNANO IJUKEIKAKU</p>	<p>(1) 移住サポート業務を通じて、国立公園やその他周辺地域での人の営みを継承するのに必要なU・Iターン人材を、関係する自治体等の協力を得ながら幅広くサポートし、国立公園の魅力・情報を発信。</p> <p>(2) 自然と共に生きてきた人々の文化や歴史、知恵を絶やさぬよう、その暮らしやそこに生きる人々の魅力を移住潜在層や地域へ訪れる訪日外国人層への多様なアプローチを展開。</p> <p>(3) その地域を訪れた訪日外国人にとって通常の観光体験では得られないような地域の人々との交流を創出し、一過性のインバウンド施策に留まらない中長期滞在への足掛かりとなるようなプログラム開発の可能性を探る。</p>
<p>立命館アジア太平洋大学</p> <p>Shape your world</p>  <p>Ritsumeikan Asia Pacific University</p>	<p>(1) 主に外国人観光客を対象とした阿蘇くじゅう国立公園に関する意識調査</p> <p>(2) Wild Life 観光等観光プログラムの提言と実施</p> <p>(3) 他大学研究者と連携し、阿蘇くじゅう国立公園をフィールドとした観光開発とdestinationマネジメントに関する研究調査の実施と提言</p> <p>(4) 国立公園の理解と関心を深めるための人材開発プログラムの実施</p>
<p>レ・クレドール ジャパン</p> 	<p>(1) レ・クレドール ジャパンの総会や定例会でメンバーに対し、国立公園の情報提供、また国立公園を対象とした視察、研修の実施</p> <p>(2) レ・クレドール ジャパンのメンバーが勤務するホテルのコンシェルジュデスクで国立公園に関する資料を準備し、宿泊のお客様に配布、ご案内</p> <p>(3) メンバーが勤務するホテルの客室に国立公園の案内本の設置（可能な限りで）</p>